

京都大学医学部附属病院 病院研修生プログラム

京都大学医学部附属病院は次の研修プログラムによる病院研修生を募集します。

1. プログラムの名称

超音波検査研修Ⅱ（ミドルコース）

2. 診療部名

検査部

3. 研修コース名:目的、特色、特徴

専門コース：1週間通して研修を行うことにより、初心者や経験の少ない技師にとっても超音波検査の一連の流れを具体的に把握できるように設定している。当施設は、日本超音波医学界から認定をうけた研修施設であり、超音波検査士資格修得を目的とした研修も設定している。

4. 研修プログラムの内容

別紙（研修日程表）のとおり

5. 受講対象者

臨床検査技師免許を有する者、病院、企業、検査センター等に勤務する臨床検査技師・医師

6. 募集人数

年間12名（定員1名）

7. 研修期間

1週間（5日間）

8. 研修時期

研修部門との調整が必要ですので、別途相談

9. 応募期間

超音波センター統合・移転のため、2010年（平成22年）秋以降に募集を再開します。

10. 研修料

基本 2,000円/日（10,000円/人）

11. 申請書類

病院研修生受入れ申請書（別紙様式）

（履歴書、健康診断書及び免許証のコピーを添付）

12. 出願書類提出先・問い合わせ先

<提出先>

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町5-4

京都大学医学部附属病院総合臨床教育・研修センター 宛

<問い合わせ先>

〒606-8507 京都市左京区聖護院川原町5-4

京都大学医学部附属病院総合臨床教育・研修センター

TEL：075-751-4839

FAX：075-751-3091

研修日程表

プログラム名称：超音波検査研修Ⅱ ミドルコース（検査部）

*A-Dのうちいずれかひとつを選択すること

教育研修期間	一日間
A. 心臓超音波	検査見学（前準備、検査、所見作成）、講義、症例検討 装置セットアップ、超音波画像・所見システム概要説明 <経胸壁心エコー、経食道心エコー>
B. 血管超音波	検査見学（前準備、検査、所見作成）、講義、症例検討 装置セットアップ、超音波画像・所見システム概要説明 <頸動脈、下肢動脈、下肢静脈、腎動脈、大動脈など>
C. 心臓+血管超音波	検査見学（前準備、検査、所見作成）、講義、症例検討 装置セットアップ、超音波画像・所見システム概要説明 <経胸壁心エコー、経食道心エコー 頸動脈、下肢動脈、下肢静脈、腎動脈、大動脈など>
D. 腹部超音波	検査見学（前準備、検査、所見作成）、講義、症例検討 装置セットアップ、超音波画像・所見システム概要説明 <主に消化器系腹部超音波検査、造影超音波検査>

担当診療科

担当者氏名

検査部門（臨床生理学）

： 土井 孝浩 、佐藤 洋 、米田 智也